

grass roots music workshop presents

## アールの日

～アール・スクラッグス一周忌・追悼バンジョーワークショップ&アール一辺倒ジャム～

[トップ](#) >> [イベント](#) >> 「アールの日」～アール・スクラッグス一周忌・追悼バンジョーワークショップ&アール一辺倒ジャム～

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

バンジョーの巨人"アール・スクラッグス"。未だに50年以上前の録音がブルーグラスの金字塔と言われ、今なお世界中のプレイヤーに影響を与え続けている"musician's musician"。彼の生み出す音楽はブルーグラスというアメリカ音楽の枠組みを超えて、僕が知る限り20世紀以降にもっとも様々な世代に影響を与えた現代音楽家の一人である。

そんなアール・スクラッグスに魅了された日本人リスナー/プレイヤーも数知れず。今回は演奏スタイルにとどまらず思想にまでアール・スクラッグスが染み込んだ筋金入りのファン/プレイヤーの村方彦彦を迎えてのハードコア・バンジョーワークショップ。2012年3月28日に89歳で亡くなり、もうすぐ一周忌を迎えるにあたり、アールの偉業を称えると共に、マニアックなまでに「アール・スクラッグスとは何者か？」について迫ります。

企画：小島 剛 (NPO大阪アーツアボリア)

日時	2013年3月24日(日) 14:00～16:00
会場	江之子島文化芸術創造センター 地下1Fカフェスペース <a href="#">アクセス</a>
料金	2,000円(学生500円、高校生以下無料)※事前申込不要
出演者	ゲスト：村片和彦 ホスト：渡辺三郎
内容	14:00-15:30 アール・スクラッグス・ワークショップ (バンジョー奏法を超えて、徹底的にスクラッグス奏法を解剖します) 15:30-16:00 地下1Fカフェcircleにてtea break(飲食代は各自でお願いします) 16:00-17:30 参加者全員によるアール追悼演奏会 (基本的にギターのみでのバックで徹底的にスクラッグス・ソロの醍醐味を楽しみます。ただしバックアップボランティア歓迎)。
主催	Grassroots Music Workshop
共催	大阪府立 江之子島文化芸術創造センター
後援	梅田ナカイ楽器
問い合わせ先	Grassroots Music Workshop 渡辺三郎 fiddleandbanjo@nifty.com

### ▼ 村片和彦 (バンジョー)

1957年大阪府寝屋川市生まれ。

秋元慎バンドのバンジョー奏者として、またアール・スクラッグス奏法のエキスパートとして知られる。

1974年、高校2年生のときにボーイスカウト仲間たちとブルーグラスバンド、ピリグリム・ファーザーズを結成、1975年、関西学院大学入学とともに清水英一(現・梅田ナカイ楽器社長)の立ち上げたアメリカ民謡研究会に所属、世襲バンド/ヒコリーホローズ(六代目)をはじめ学内バンドを経て、卒業後しばらく休眠のち1988年、広田みのりの女性ボーカルを軸とした秋元慎バンドのバンジョー奏者を務め、現在に至る。

1989年渡米、アール・スクラッグスのカムバックに合わせて渡米/訪問、ツーショット写真は逃したものの、愛器フローレントライン・バンジョーをアールが弾く写真を宝物にしている究極のスクラッグス・フリーク。

近年、バンジョーを手にするると「俺、アールやもん！」と言い切るスクラッグス・コピーの達人。



▼ 渡辺三郎 (バンジョー、ギター、フィドル)

1949年兵庫県宝塚市生まれ。

1983年創刊の月刊ブルーグラス・ジャーナル『ムーンシャイナー』誌編集長。

1971年、ブルーグラス45のバンジョー奏者として全米ツアーを行う。帰国後、ブルーグラスとオールドタイム音楽を専門にしたレコード通販「B.O.M.サービス」とインディー・レーベル「レッド・クレイ・レコード」を創立。トニー・ライスのデビュー作をはじめ日米ブルーグラス・アーティストの紹介に努める。

1972年から野外ブルーグラス・フェスティバル「宝塚ブルーグラス・フェス」を開始し、現在ブルーグラス・フェスとしては世界で三番目に古い歴史を誇る。

1983年から専門月刊誌『ムーンシャイナー』を発行。

1995年にIBMA（国際ブルーグラス音楽協会）から生涯功労賞を贈られる。

1996年から5年間、テネシー州ナッシュビルのIBMA理事。

1998年度『ムーンシャイナー誌』の発行でIBMA最優秀ブルーグラス出版人賞を受賞している。

1970年代からブルーグラス・バンドのほか、数々のロック/ニューミュージック系のスタジオセッションでも活躍、またビル・モンロー&ブルー・グラス・ボーイズやザ・チーフタンズなどとの共演をはじめ、バンジョー、フィドル、ギター等をこなすマルチ・アコースティック・プレイヤーでもある。



GrassRoots Music Workshop

grass roots music workshopとは

音楽ジャンルや楽器種類に関係なく、ルーツ音楽の本質である「伝承」の仕方音楽を「極める」ノウハウを紹介するワークショップシリーズです。

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	ツイート	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			